※令和４年度以降入学生用

学校番号	103

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	総合芸術(美術)	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術の幅広い創造活動（絵画・彫刻・デザイン・鑑賞など）を通して、美的体験を豊かにし、個性を生かして創造的な表現を追求しながら柔軟な発想力や表現力・想像力を伸ばします。
・意欲的、主体的に表現や鑑賞に取り組み、創造的な美術の学習を追求しましょう。また、自分のよさや個性を発見し、美しさを感じる感性を高め、表現する楽しさや作品の完成の喜びを味わいましょう。
・作品完成後はプレゼンテーションを通して相互評価を行い、作品に対する客観的な視点や相互理解を深める学習活動を行うことで、自分の世界に広がりや深まりが生まれることを期待します。
・美術・デザイン・建築関係等への進学に対応します。

2　学習の到達目標

・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性を生かして創造的に表すことができる。
・造形的な良さや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫等について考え、主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めることができる。
・主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深め、意図に応じて表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表しているかを評価します。	造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めているかを評価します。	主体的に創造活動に取り組み、新たな気付きや視点を表現に組み入れながら、美術の幅広い創造活動に取り組めているかを評価します。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	鉛筆デッサン	【絵画】【鑑賞】 １．主題の設定 モチーフを観察し、鉛筆デッサン作品の主題を整理する。 ２．構想を練る 構図や遠近感など造形的な視点を大切にしながら構想を練る。 ３．制作 発想や構想に応じて材料や用具の特性を生かし表現方法を工夫して創造的に表す。 ４．鑑賞 振り返りシートをもとにプレゼンテーションを行い、互いの作品の表現の工夫などについて理解を深める。	a:（知識・技能） 絵画における造形要素の働きを理解するとともに、素材の特性を生かし意図に応じて表現方法を創意工夫している b:（思考・判断・表現） デッサンの表現形式の特性を生かし、立体感や質感、空間などについて考え、創造的に表現している。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 主体的に絵画表現の創造活動に取り組んでいる。振り返りｼｰﾄを活用し主体性をもって意見交換や鑑賞に取り組んでいる。	ワークシート 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート 作品 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ	ワークシート 授業観察 取り組み状況 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ
	サインのデザイン	【デザイン】【鑑賞】 １．鑑賞 身近なマークやピクトグラム等を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取る。 ２．主題の設定 学校イベントの案内サイン（ピクトグラム)について、目的や用いる場面等を考え、アイデアスケッチをもとにイメージや主題を考える。 ３．構想を練る 主題から発想を広げ、形を単純化する方法や工夫に着目しながら構想を練る。 ４．制作 学校イベントに適したサイン(ピクトグラム)をアクリルガッシュの特性を生かし表現方法を工夫して創造的に表す。 ５．鑑賞 互いの作品を振り返りｼｰﾄをもとに発表しあい、作者の心情や表現の工夫などについて共有する。	a:（知識・技能） 認識されやすい効果的なサイン（ピクトグラム）の造形的な要素や働きを理解するとともに、表現方法を創意工夫し、目的や計画を基に見通しをもって創造的に表している。 b:（思考・判断・表現） 目的や条件、美しさなどを考え、主題を生成するとともに、伝達デザインの機能や効果などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 伝達する内容や目的をサイン(ピクトグラム)で表す表現の創造活動に主体的に取り組んでいる。マークやピクトグラムのよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深める鑑賞や意見交換の活動に、主体的に取り組んでいる。	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ	ワークシート 授業観察 取り組み状況 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ

※令和４年度以降入学生用

２学期	パッケージデザイン	【デザイン】【鑑賞】 １．鑑賞 幅広いパッケージデザインの作品を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取る。 ２．主題の設定 中に入れるものの安全性や可搬性等を考え、アイデアスケッチをもとにイメージや主題を考える。 ３．構想を練る 主題から発想を広げ、パッケージの形状や配色など造形的な視点と安全性等を大切にしながら構想を練る。 ４．制作 発想や構想に応じて材料や用具の特性を生かし表現方法を工夫して創造的に表す。 ５．鑑賞 互いの作品を振り返りｼｰﾄをもとに発表しあい、作者の心情や表現の工夫などについて共有する。	a:（知識・技能） パッケージデザインの造形的な要素や働きを理解するとともに、表現方法を創意工夫し、目的や計画を基に見通しをもって創造的に表している。 b:（思考・判断・表現） 目的や条件、中に入れるものや使われる場などのイメージから主題を生成するとともに、パッケージデザインの機能や効果などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 主体的にデザイン表現の創造的活動に取り組んでいる。 見方や感じ方を深める鑑賞や意見交換の活動に、主体的に取り組んでいる。	ワークシート 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート 作品 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ	ワークシート 授業観察 取り組み状況 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ
	抽象表現　～抽象イメージを形と色で表す～	【絵画・彫刻・デザイン】【鑑賞】 １．鑑賞 様々なジャンルの抽象作品を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取る。 ２．主題の設定 言葉や音楽等から感じ取った感覚や全体のイメージから主題を生成し、主題を効果的に表すため表現方法について考える。 ３．構想を練る 主題から発想を広げ、造形的な要素（リズム、ハーモニー、バランスなど）を大切にしながら作品全体の構想を練る。 ４．制作 形を単純化したり、線や面等の構成を工夫しながら、イメージを抽象的に表現する。 発想や構想に応じて材料や用具の特性を生かし表現方法を工夫して創造的に表す。 ５．鑑賞 振り返りシートをもとにプレゼンテーションを行い、互いの作品の表現の工夫などについて理解を深める。	a:（知識・技能） 抽象作品の特性を理解するとともに、表現方法を工夫し、主題を追求して創造的に表している。 主題に合った素材を追求し、個性豊かで創造的に表現している。 b:（思考・判断・表現） 心で捉えたイメージ等を基に、単純化や強調、色彩などの効果について考えて主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。 造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 心で捉えたイメージを抽象的に表す創造的な活動に主体的に取り組んでいる。 抽象作品の見方や感じ方を深める鑑賞の創造的な諸活動に主体的に取り組んでいる。 見方や感じ方を深める鑑賞や意見交換の活動に、主体的に取り組んでいる。	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ	ワークシート 授業観察 取り組み状況 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ

※令和４年度以降入学生用

３学期	版画表現〜コラグラフ〜	【絵画】【鑑賞】 １．鑑賞 版画作品を鑑賞し、コラグラフの平面的表現のよさや技法の特性を感じ取る。 ２．主題の設定 未知の生物をイメージし、コラグラフ技法の特性を生かして主体的に主題を生成する。 ３．構想を練る 主題から発想を広げ、画面や構想したモチーフの形体などを工夫し、その魅力を表す構図を考えコラグラフで表現するための構想を練る。 ４．制作 構想に合わせて形体やコラージュを工夫し、創造的に版を作成する。 完成をイメージしながらコラグラフの特性を生かして刷りを行う。 ５．鑑賞 振り返りシートをもとにプレゼンテーションを行い、互いの作品の表現の工夫などについて理解を深める。	a:（知識・技能） コラグラフ技法の特性や効果をを理解するとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 b:（思考・判断・表現） イメージしたことを基に、コラグラフ技法による表現の特性や効果を生かして主題を生成し、個性豊かで創造的な表現の構想を練り、創造的に表現している。 c:（主体的に学習に取り組む態度） 版画技法による表現の効果を考え、版で表す創造活動に主体的に取り組むとともに、見方や感じ方を深める鑑賞や意見交換の活動に主体的に取り組んでいる。	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ	ワークシート ｱｲﾃﾞｱｽｹｯﾁ 作品 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ	ワークシート 授業観察 取り組み状況 振り返りｼｰﾄ 相互評価ｼｰﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度